

プレスリリースについて

GVKバイオサイエンス、Gerhard N. Mayr氏を取 締役に任命と発表

2009年8月4日-ハイデラバード：アジアにおける医薬品開発業務受託機関の先駆けGVKバイオサイエンス（GVKバイオ）が、Gerhard N. Mayr氏を取締役に任命すると発表しました。

Mayr氏は、1969年チューリッヒ大学（スイス・チューリッヒ）よりケミカルエンジニアリングの修士号を取得、1972年にはスタンフォード大学よりMBAを取得しました。イーライリリーにおける様々な上級管理職で32年に及ぶ輝かしい経歴を有します。また、市場における新事業部門を開発した他、リリー社の世界的展開の参入にも貢献しました。1999～2004年まで上級副社長として、リリー社のグローバル製薬事業と営業販売を統括しました。

GVKバイオサイエンス社D.S.Brar会長のコメント：「Mayr氏を取締役に迎え嬉しく思います。製薬産業におけるグローバル研究に関するMayr氏の幅広い知識が当社の戦略的方向を導き、グローバル研究サービスにおけるGVKバイオのポジションを強化するものと期待しています。」

Mayr氏はUCBS.A.とLonza Group Ltd. の取締役を務めます。またエイパックス・ヘルスケアの顧問会議役員、コデクシス・インクの特別顧問、アルミラル社の顧問を兼任しています。プロジェクト・ホープとウィーン・サイエンスリサーチ・アンド・テクノロジー・ファンデーションの委員を務め、INSEADのパトロンサークルのメンバーでもあります。さらに、米国研究製薬工業協会（PhRMA）のインターナショナル・エグゼクティブ・コミッティーとヨーロッパ・コミッティーの委員長を歴任しました。

Mayr氏のコメント：「GVKバイオが、強力な経営陣のチーム、科学的才能を持つ研究者、そして確立したプロセスという布陣でグローバル・リサーチサービス参入に関われることを嬉しく思います。」

GVK バイオ社

GVK バイオサイエンス社（GVK バイオ）は、アジアにおける研究サービスの先駆け機関です。GVK バイオは研究開発バリューチェーンに圧倒的な範囲の総合的なサービスを提供します。当社の 100 社以上の多彩な顧客リストには、製薬大手企業、農業化学、ライフサイエンス企業および世界的に著名なバイオテクノロジーと学術機関があります。インド国内に 5 か所の研究所を擁する GVK バイオはハイデラバードに本拠を置き、1500 人以上の社員が顧客企業の研究と成功の促進のサポートを行っています。

詳細のお問い合わせ：

広報部部長代理 Sharada Alvakonda
GVK Biosciences Private Limited
電話： 0044-743-8307768
Eメール：sharada@gvkbio.com